

4カ月ぶり実戦復帰で完璧S・P 111.68点

ニッポン **連覇**

日刊スポーツ 2018年(平成30年)2月16日
 NIKKAN SPORTS PDF号外 金曜日

羽生 首位 発進

全てのジャンプ美しく着氷



右足首の不安一蹴

平昌冬季五輪
 フィギュア男子

◇16日◇男子ショートプログラム(S・P)

男子で66年ぶり五輪連覇を目指す羽生結弦(23歳)ANAがSP 111.68点で首位に立った。羽生は冒頭に予定していた4回転ループから4回転サルコーに変

更。高いジャンプから華麗に着氷。曲調にあわせ全身を使いステップ。トリプルアクセルも難なく着氷。4回転

トールループ3回転トールループのコンビネーションも着氷を決めた。昨年11月に痛めた右足首の不安を一蹴した。演技後は納得の表情を浮かべた。リンクにはたくさんのプーさんのぬいぐるみが投げ込まれた。

得点が表示されガッツポーズする羽生

(AP)切り込み写真真は男子SPでジャンプを決める羽生

(撮影・山崎安昭)

男子SP成績

| | | | |
|---|---------|--------|--------|
| 1 | 羽生 結弦 | (日本) | 111.68 |
| 2 | フェルナンデス | (スペイン) | 107.58 |
| 3 | 宇野 昌磨 | (日本) | 104.17 |
| 4 | 金 博洋 | (中国) | 103.32 |
| 5 | アリエフ | (OAR) | 98.98 |
| 6 | チャソン | (カナダ) | 90.01 |
| 7 | リッポン | (米国) | 87.95 |
| 8 | コリヤダ | (OAR) | 86.69 |

平昌冬季五輪の詳細はあすの日刊スポーツで大展開